

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371601218
事業所名	グループホーム しらゆり

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 本年度は悪天候・高気温もあり、地域行事に参加できていないが、10月の区の祭りには参加を予定している。 毎年、地域の中学1年生の福祉体験学習を受入れており、今年も15名の来訪が予定されている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議が2ヶ月に1回のペースで開催されており、民生委員と行政担当者の出席を依頼しているが、前5回には欠席である。 10月開催の会議にはいきいき支援センターの職員が出席予定である。 引き続き町内会長や民生委員等の地域を代表する人への参加を呼び掛け、さらに、近隣住民等にも参加対象を広げてほしい。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 区役所には生活保護受給者の件で度々訪問しており、市役所には電話にて連絡を取っている。 各種イベント・研修会の案内には、できる限り職員の参加を推奨している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 身寄りのない利用者が半数を占めるが、週に2～3回来訪する家族もあり、現状報告をしている。 年1回の敬老会を兼ねた家族会と介護計画作成時には、利用者と家族に要望を聞き、介護計画に反映させている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	○	○	○	○	○	◎	○		